

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

縄文時代の珍しい石製品を発見！



地蔵免遺跡隣接地（末吉町二之方黒鳥）から、約3000年前の縄文時代晩期のものとみられる角柱状の石製品が見つかりました。

石製品は凝灰岩で長さ約8cm、直径約4cm。表面に文様が刻まれ、全体は朱色に着色されています。教育委員会文化財係によると「文様は木の葉や花をイメージしたものと考えられる。祭祀・儀礼に使用されていた可能性がある。今後研究、調査をしていく」とのことです。

鹿児島県内では同様の石製品が9点発見されていますが、今回のように線刻や彩色が施されたものは例がないそうです。

現在、曾於市埋蔵文化財センター（大隅町月野 芙蓉の塔隣）に展示中です。ぜひ、皆さんも「縄文人の祈りの世界」に触れてみてはいかがでしょうか。

幸せに生きるために



5月27日、末吉総合センターで第7期曾於市総合大学の開講式が開催されました。

開講式では、それぞれの学部に入学者のみなさんをはじめ、市民の皆さんなど約500名が参加しました。同総合大学学長池田市長による式辞や受講生代表あいさつなどが行われました。

また、開講式終了後は、テレビ等で活躍されている鎌倉女子大学教授であり、医師の「木下博勝」さんをお招きして記念講演がありました。「ボクに宇宙一の幸せをくれたジャガー」の演題で、家族生活についてや、専門の医学の話をおりませながら、幸せに生きることについて話をされました。

来場された方は「自分自身の幸せについて、再認識できた」と話されていました。

鹿児島島市から観光客来たる



曾於市観光特産開発センターは、「平成24年度は曾於市観光元年」と位置づけ、観光に積極的に取り組んでいます。第1弾の4月29日に続いて、第2弾の5月6日は「花房峡憩いの森&早馬神社・大木&メセナ温泉」、第3弾の5月27日は「悠久の森・大川原峡・桐原の滝」のコースでツアーを行いました。

これらツアーの特徴は、曾於市観光ボランティアガイドがすべて案内すること、昼食は曾於市内ですること、最後は道の駅で買い物をする事となっており、曾於市経済の活性化にも役立っているようです。

なお、アンケート結果によると、5月6日のコースについては、満足した約6割、普通約4割、5月27日のコースについては、満足した約9割、普通約1割となっており、いずれも満足しなかったは0であったようです。

また、ガイド・スタッフの対応はどうだったかについては、両コースとも9割以上が良かったと答えていたとのことでした。

写真上段：花房峡の照葉樹の原生林を散策（5月6日）
下段：悠久の森でガイドから説明を受けている観光客（5月27日）

財部南ソフトボール少年団



財部南ソフトボール少年団が4月29日に行われた「全日本・西日本・全九州小学生ソフトボール大会鹿児島県予選会曾於地区予選大会」で準優勝し、県予選大会への出場権を得ました。県大会予選は5月20日に開催され、1回戦では米ノ津に勝ったものの、2回戦で昨年度準優勝チーム福平に敗れてしまいました。しかし、鹿児島県9位に入ることができ、第32回レインボー九州少年ソフトボール大会への出場が決定しました。

財部南ソフトボール少年団の団員は、3年生3人、4年生2人、5年生3人、6年生7人の計15人です。

毎週火、水、金の3日間の練習と土日どちらかに大会に出場して、実践力を高めています。

今後、ますますの活躍が期待されます。

音を楽しもう！



5月27日、末吉総合体育館でメセナ楽団主催の「自由演奏会 in そお 2012」が開催されました。

この演奏会は、音楽と楽器が好きな方なら、年齢、経験など関係なく参加できる、全国各地で開催されているコンサートです。

市内小中高校生をはじめ、遠くは神奈川県・長崎県などから101名が参加。自由演奏会提唱者である上野の森ブラスチューバ奏者の杉山淳先生の指導のもと、参加者は熱心に練習し本番に臨みました。

演奏会始めに、杉山先生が被災地へ向けてチューバソロ演奏を披露された後、参加者は短時間で練習した8曲を演奏しました。

参加者は「初めて見る楽譜で難しかったけれど、みんなで演奏できて楽しかった」と話していました。